

取扱説明書

DAYTONA

R17277 ①/③

※取り付けする前に必ずお読みいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

※この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

※この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

アルミビレットバーエンド 【ヘビーウエイト REVOLVER TYPE】	適応代表車種	商品 No.
	KAWASAKI 純正ハンドル M6 対応	2 ページ参照

■ご使用前に必ずご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

※商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行なっております。保証内容をご理解のうえ、

この取扱説明書と一緒に保管してください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。



警告 要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。



注意 要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

	実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
	その他	その他の警告及び注意を告げるものです。			

⚠注意

- M6 ボルト取付の純正パーウエイトを採用したヤマハ車純正ハンドルに対応しています。
- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。
- この商品を取り付けることで、車体の最大幅が変更になる場合があります。点検や車検の際には販売店または検査官の指示にしたがってください。
- 右側（スロットル側）の取り付けは、スロットル操作に問題がでないことを走行前に必ず、確認してください。スロットル操作に問題がある場合は（グリップとバーエンドが接触し、スロットルの回転動作がスムーズに行われない）市販の M6 平ワッシャー等を使用して微調整を行ってください。
- 左側（クラッチ側）は、商品取付後慎重にクラッチレバーをにぎり、レバーエンド部とバーエンドが接触しないことを必ず確認してください。接触がある場合はクラッチホルダー（クラッチマスターシリンダー）の取付部のボルトをゆるめ、レバーをにぎってもバーエンドと接触しない位置（内側）へ移動させてください。
- 取り付けはネジ緩み止め剤を使用して、確実に行なってください。取り付け後、約 100Km 走行しましたら各部を点検しネジ等の増し締めを行ってください。走行毎にも必ず点検を行ってください。
- この商品の脱落が無いように日々の点検は必ず行なってください。走行中の商品の脱落等によるクレーム等はお受けできません。十分に注意してください。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所の点検を行ってください。異常があった場合は車両の使用や、走行を中止し販売店や認証工場へ相談してください。



禁止

- この商品へ他のアクセサリ類を取り付けしないでください。脱落の危険性があります。



その他

- アルミ製アルマイト仕上げの商品は、ご使用期間と共に変色や色あせが発生する場合があります。またアルマイトの性質上、使用環境によっては早期色あせや、腐食が発生する場合があります。
- バーエンドインナーは真鍮（クロームメッキ仕上げ）製です。アルミ製アルマイト仕上げと同様に使用期間と共に腐食やメッキ剥がれをおこす可能性があります。
- この商品は予告無しに仕様を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

品番

17277 (レッド)	17278 (ブルー)	17279 (Cゴールド)	17280 (グリーン)	17281 (シルバー)	17282 (ブラック)
-------------	-------------	---------------	--------------	--------------	--------------

本商品の特徴

- ・純正バーウエイト M6 固定のカワサキ純正ハンドル対応。
- ・バーエンド外径Φ37.5 全長 50mm 重さ(片側) 約 325 g

商品内容

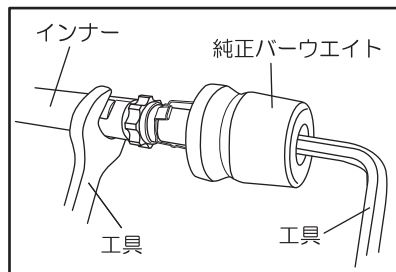
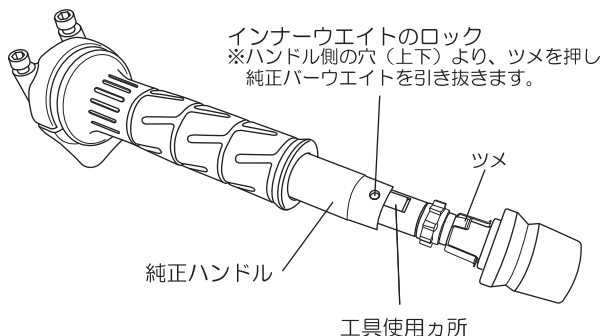
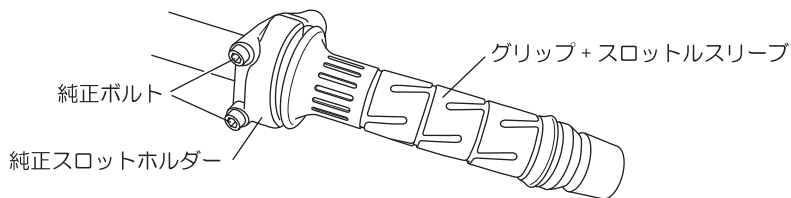
No	パーツ名	サイズ	数量	No	パーツ名	サイズ	数量
①	バーエンドアウター		2	③	キャップスクリュー	M6X75XP1.0	2
②	バーエンドインナー		2	④	スペーサー		2

取付方法

※純正部品の取外方法やボルトの締め付けトルクはメーカーより発行されているサービスマニュアルを参考にしてください。

1. 純正ブレーキマスターシリンダー（ホルダー）の取付ボルトをゆるめ、内側に移動させます。
2. 右側の純正スイッチボックス（スロットルホルダー）をハンドルから取り外し、グリップとスロットルスリーブごと内側に移動させます。
(左側も同様の作業を行ないます。左グリップはハンドルバーへ接着剤で固定されていますので、エアードスターガン等で接着剤をはがす必要があります。)
3. 内部パーツの破損に注意しながら、純正ハンドルよりロックを外し、純正バーウエイト（ハンドル内のインナー含む）を引き抜きます。
4. インナー側とバーウエイトへ工具をかけ、右側の純正バーウエイトを取り外します。
(左側も同様の作業を行ないます。)

■純正ハンドル（右側）参考図■ モデル：Ninja H2 SX（2018）



5. ②バーエンドインナーを①バーエンドアウターにはめこみます。③キャップスクリューを

①バーエンドアウター側より挿し込み、④スペーサーをセットして、純正インナーへ仮止めし純正ハンドルへ差し込みます。

※純正ロック金具の位置に注意してください。

※スロットル側は、操作に問題がないことを確認します。問題がある場合は市販品の平ワッシャー（M6）を使用しクリアランスを確保してください。

6. 仮止めしたバーエンドと純正インナーを一度抜き取ります。③キャップスクリューを外しネジ緩み止め剤を塗布して再度取り付けます。

※下図を参考に左右取り付けを行なってください。

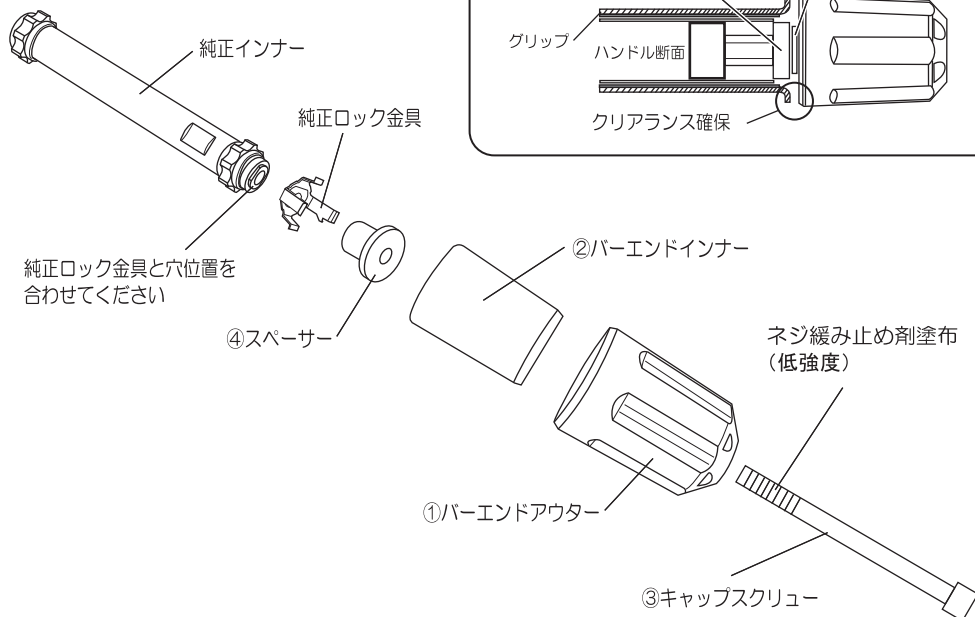
※純正ロック金具のツメがハンドルの固定穴にはまり、抜け落ちないことを必ず確認してください。

7. 取り外した純正部品をもとに戻します。

8. 各分を点検し異常がなければ作業は終了です。

■組立詳細図■

■スロットル側（右側）の注意事項■



株式会社

デイトナ

〒437-0226 静岡県周知郡森町一宮 4805

URL: <https://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで